

# 令和5年度第1回高知東高等学校学校運営協議会記録

日時：令和5年7月19日（水）

場所：高知東高等学校会議室

**司会**：（委嘱状送付の案内）

**校長**：（挨拶）

**司会**：（日程説明・資料説明）

**委員全員**：（自己紹介）

**司会**：（会長・副会長選出。会長に吉岡委員、副会長に山田委員）

**吉岡会長**：これからの司会をさせていただきます。それでは議題に沿って進行していきます。学校経営計画及びスクールポリシー（案）の説明をお願いします。

**事務局**：（学校経営計画説明）（スクールポリシー（案）説明）

**近藤委員**：これは県教委が作ったフォーマットなのか？

**山田副会長**：そうです。フォーマットは県が示したものです。カリキュラムポリシー以外はあえて同じようにしている。中学生が見たとき理解しやすいように意識して作成している。

**吉岡会長**：看護科の国家試験100%はまだ続いているのか？

**池上委員**：何とか続いている

**吉岡会長**：看護に関する職業はピラミッド型となっている。看護職の勉強は理系の科目の理解度を伸ばさなければいけないと思う。また入試の時の充足率を見ても、東高校はがんばっていると思う。少子化の中でどこも定員割れの中、よくここまで頑張っていると思う。生徒数がそろわないと色んなことができない、効果が上がらないことがある。数の力はすごいものがある。

**山田副会長**：県下の中学校から高等学校説明会に来てもらいたいとご案内をいただいている。

**吉岡会長**：この目標に書かれている『協働』という意味を大切にしてもらいたい。この会からのお願いとして全教職員に周知してもらいたい。「あいつらだけでやったらいいじゃないか」ということじゃないことをわかってもらいたい。教職員皆が同じ目標に向かって頑張ってもらいたい。

**小松委員**：自分の子どもは入学する前は制服がかわいいというだけであった。しかし、入学してから東高校で色々なことにチャレンジさせてもらっている。

**吉岡会長**：東高校の『産社』や『立志』を本当に先生も生徒も大切にしてもらいたい。色んな所でその成果を伝えてもらえたらと思う。先日の高知新聞にもいい記事が掲載されていた。

**山田副会長**：「すっぴんボイス」への投稿について取り上げた国語の授業をきっかけに立志の鐘が1か月以上取材された。今後も学校をオープンにして、委員の方にも学校に来ていただけたらと思う。